

# タイヤが原因の異常振動トラブル急増



4月は「クルマが走行中に振動する」との症状で3台のおクルマに入庫頂きました。状況を伺うと、少しずつ振動が大きくなってきた、速度を上げると振動も大きくなる気がする、こすれるような音はしない、とくにブツけたようなことは無い。といった内容でした。まずはリフトアップして、タイヤの回転系部品の接触した痕跡を探します。しかしどのおクルマもキレイな状態です。次にエンジンを掛け、駆動輪をリフト上で回転させてみます。特に異音があるでも、振動することはありませんでした。次はタイヤを静的に回転させ1周をくまなく点検すると・・・なんとタイヤの一部が膨れ上がっています。

振動の原因はこの膨らみでした。チャンキングと言って、タイヤのベルトとトレッドが剥離し、その空間に存在する空気が膨らんでタイヤにコブ状の凹凸ができてしまう症状のことです。このまま走行するとコブ部分の空気温度が上昇し過ぎてしまいバーストの危険性が高まります。振動など、何か違和感を感じたらお気軽に中央自動車までお電話＆ご相談くださいませ♪

特にこれからの夏時期は、空気圧不足によるタイヤバーストが増える時期です。また梅雨時期は溝が浅いとスリップしやすいので、暑くなる前にタイヤ空気圧の点検を忘れずをお願いいたします！

## 板金塗装修理、大幅値上げのお知らせ

現在、板金塗装修理は協力会社様へ依頼しておりますが、昨今のイラン情勢などによる塗料系シンナーの品薄、200%を超える程の塗料の価格上昇などにより、塗装に関する業務ができない状況となっております。どの板金工場様も同じ状況であり、超納期化しております。弊社としても様々な板金工場に依頼を掛けておりますが、塗料不足は業界に広く蔓延しておりしばらくはこの状況が続く見込みです。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

## ライダースクラブと月刊オートバイに安藤の記事が掲載されました

### RIDERS CLUB 6



Special Issue 本田技研工業「バイクの心、そして未来」  
Focused Honda Legend 歴史のフラッグシップ  
Classic Model 二輪の伝説  
Classic Model 世界をチャリティで  
Super Model エンジンとリアサスの伝説

2026年3月、イタリアのボローニャへ出張しDUCATI社新型バイクの二輪ジャーナリスト向け発表会へ参加して参りました。DUCATI創業100周年を記念したモデル、チェンテナリオ（イタリア語で「100周年」）が発表され、世界で500台限定で発売されます。お値段は驚愕の2,200万円！更に100台限定のトリコロールカラーはなんと！！2,800万円！カラーリングの違いだけで600万もの値上がり信じられない価格です。。。詳細は是非誌面にてご覧くださいませ♪



